

〈受賞者コメント〉

「化学糊を使った近代表装の技法では、傷みの修復や繊細な取り扱いができません。八女の手漉き 和紙や澱粉糊を使った昔ながらの技法で、古い作品の良さをより引き立てていきたいと思います」

《評価された取り組み》

巻物や掛け軸の本紙と布の貼り付けを、手作業と自然乾燥で仕立てる『伝統表装』を得意とし、梅林寺の掛け軸等を手掛ける。技能検定補佐委員を務める他、学校やイベントで表装の体験教室の講師を務めるなど、後進の指導育成に寄与している。

